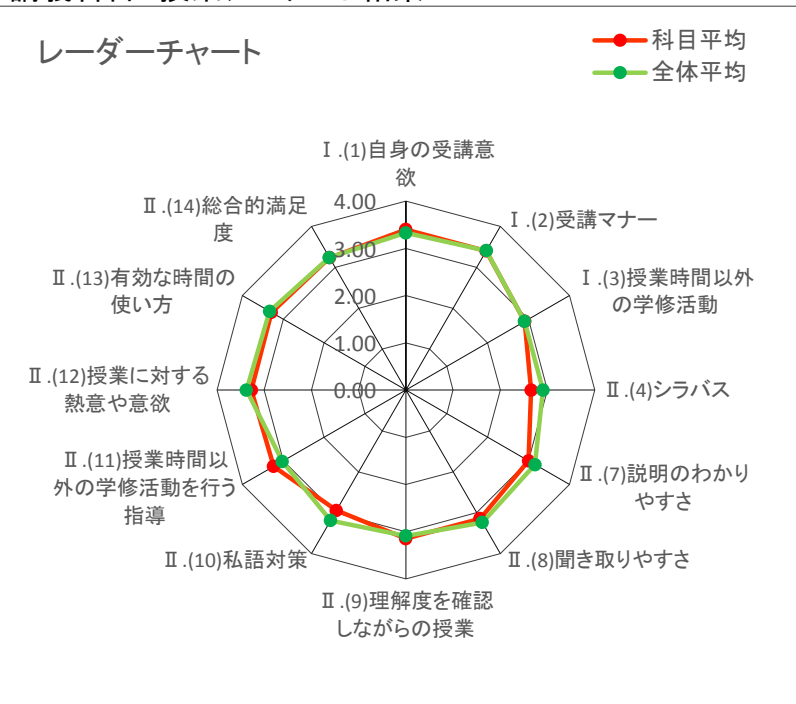
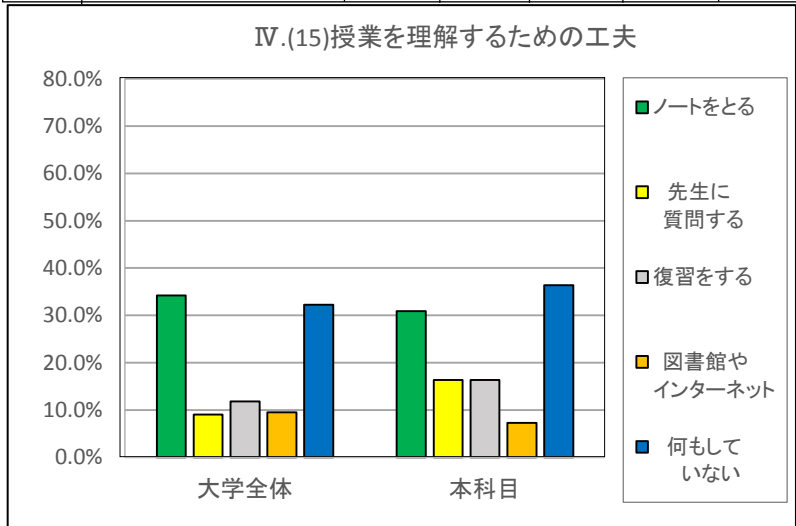


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	30.9%	16.4%	16.4%	7.3%	36.4%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 後期
時間割番号	12104
科目名	数の理解
教員名	

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.40	3.33
	I.(2)	3.40	3.41
	I.(3)	2.91	2.91
講義内容・方法	II.(4)	2.65	2.90
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.00	3.16
	II.(8)	3.15	3.24
	II.(9)	3.15	3.09
	II.(10)	2.95	3.19
	II.(11)	3.24	3.03
	II.(12)	3.27	3.38
	II.(13)	3.29	3.33
	満足度	II.(14)	3.24

①授業計画の達成度について
 15回全ての授業はシラバスで示したとおりの内容を計画的かつ確実に実施した。授業で扱う内容については必要不可欠なものに絞り、応用・発展的な内容は課題プリントで示し各自の能力に合わせて取り組めるようにもした。小学校教育現場へ出たときに身に付けておかなければならない基本的事項を紹介し理解させることを目標にした授業のねらいを達成できたと考えている。

②授業の進め方について
 毎時間「レジメ」「演習」「次時の予告と課題」「まとめと小テスト」のプリントとプレゼンを用意し、事前に予習をして取り組めるように配慮をしながら授業を進めていった。また、課題の中には教員採用テストの過去の問題を取り上げ、学習に取り組む意欲を高めるよう工夫もした。授業ではグループディスカッションの時間を設け、自分の考えを人に説明できる力を育てるための機会を重視した。受け身の姿勢での学習ではなく自分から課題解決に挑んでいく姿勢を育成することを基本に授業を進めていった。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 得意・不得意の差が大きく現れる「数学」という教科の特性からか授業への取り組みの姿勢に大きく差が見られることはある程度考慮して授業を進めているが、15回のなかで想像以上に差の大きさを感じた回の授業があったので、その回の授業については原因を分析し改善を図りたい。また、グループディスカッションを取り入れた授業展開にしているためどうしても私語が生まれる機会が多くなるので、私語を減らしディスカッションに集中出来るように工夫したい。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.24	3.21
I.(1)～(3)		
講義内容・方法	3.09	3.17
II.(4)～(13)		
総合的満足度	3.24	3.24
III.(14)		